





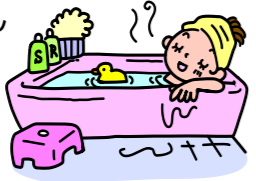
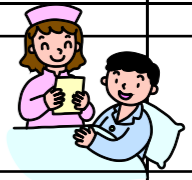






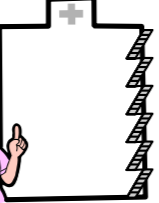


日本赤十字社

内視鏡的胃・食道腫瘍切除術(胃・食道ESD)(前日入院)を受けられる () さま

主治医は、 _____ です

病棟師長は、 _____ です

担当看護師は、 _____ です

	入院日(治療前日)	治療当日	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目	治療後4日目	治療後5日目～退院日
月・日・曜日	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
食 事	規定食です (医師の指示によります)	AM10:00までは絶食・飲水可 10:00～ 絶飲食  飲水に関しては医師の指示によります。	胃カメラ後から医師の指示により 飲水可(水・お茶) 	三分粥がでます	五分粥がでます	全粥がでます	常食がでます
安静度・清潔	制限はありません  入浴できます	術後3時間は安静です。それ以後もトイレ 歩行以外は安静にしてください 入浴はできません	昼から病棟内自由です (検査は車椅子で行きます)	病院内自由です シャワーできます	入浴できます 		
検 査 ・ 治 療 ・ 内 服	持参の薬については医師に確認します	内視鏡的治療を行います 内服に関しては医師の指示によります	早朝に採血があります 胃カメラがあります	胃薬を内服します 		早朝に採血があります (その結果をふまえて 退院が決定します)	
点滴・注射		治療へは点滴をしながら行きます  10時頃から点滴を開始し、翌日の 夕方まで持続で点滴をします 					
説明・指導	看護師による説明  入院までの経過・病状などをお伺いします 本日の予定・入院中の日課・週課・病棟案内  薬剤師による説明 	 	<日常生活上の注意と予防のための心がけ> 胃・食道腫瘍は完全に切除された場合でも、他部位に新たにできることがあります。従って、医師の指示を守り、定期的に検査することが必要となります。また、切除した傷がまだ十分治っていないので退院後も引き続き4～6週間ぐらいは出血に十分注意し、自己管理することが必要です。 ○食 事……………退院して1週間は刺激物(香辛料など)は控えたほうがいいでしょう。コーヒーは1週間禁止。お酒は1週間禁酒しましょう。 タバコは1ヶ月禁煙しましょう ○運 動……………次回外来まで激しい運動や重労働は再出血を起こす原因となりますので避けてください。入浴は今までどおりで結構です。 ○排 便……………血便(黒っぽい便)があればすぐに受診してください。 ○内 服……………次回受診日まで、処方があります。その後は主治医と相談して決めてください。 ○検査・受診…合併症予防のために医師に次回受診日を確認し、必ず指示を守って下さい。 				
注意事項	心疾患、緑内障、前立腺肥大、その他の既往歴、及び内服中の薬があればお知らせ下さい	術後に腹痛、出血、気分不良等何か変わったことがありましたら看護婦にご連絡下さい					

* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。

2020年7月作成 広島赤十字・原爆病院 消化器科